

「実務管理者向け安全研修」を開催

キリングroupロジスティクス株式会社（社長 安藤 弘之）は、2022年10月5日（水）～10月6日（木）に実務管理者向けの全社安全研修を、西日本支社物流管理部尼崎支店で開催しました。

当社では、重大災害撲滅を目指し、年間を通じて、倉庫・構内作業に関する階層別の研修を行っています。今回は、その中で現場の実務管理者向けの研修を実施しました。

今回の研修の参加者は、キリングgroup以外の荷主の仕事を受託しているメンバーも多く、様々な環境の違いから広い視点での議論や共有ができ、何らかの「気づき」を得て、それを持ち帰り実行する決意を新たにしました。

当社では、安全に関する取り組みを形式的な活動や災害が起きてからの対応として行うのではなく、全員参画で、効果のある方法を学び続けることで、事故の未然防止につなげ、より安全で安心な現場運営を推進していきます。

《開催概要》

日時 2022年10月5日(水)～10月6日(木)

開催場所 キリングgroupロジスティクス株式会社 西日本支社 物流管理部 尼崎支店

実施方針・内容

1. 全員参画：
当社では、対象を3階層に分け、現場トップからメンバーまで、対象に応じた研修を実施。
本年度は、①現場責任者向け4回（約30名）、②実務管理者向け2回（約30名）、
③基礎一般向け4回（約120名）を実施。今回は、本年最後の全社研修として②を実施したものです。
2. 潜在リスク検出：
設備も少なく、一見安全に見える見慣れた倉庫の中でも油断・慢心することなく、隠れたリスクを検出するために、実際に現場を巡回し、安全コンサルタントによる、解説や事例紹介を行い、更にディスカッションを通じ、自分たちだけでは気が付きにくいリスクや未然防止のためのヒントを検出する力をつけた。
3. 理論的根拠の理解：
安衛法の目的や意味の説明、K Y（危険予知）、R A（リスクアセスメント）、パトロールあり方についての知識を学ぶことで、勘と経験だけではなく、理屈の裏付け、論理的で効果的な安全対策ができるようにした。



キリングgroupロジスティクス株式会社は、キリングgroupで培った「キリン品質」で、お客様に「安全」・「安心」・「信頼」と「質の高いサービス」を提供するとともに、国土交通省・経済産業省・農林水産省が推進する「ホワイト物流」推進運動に取り組むことで、持続可能な物流を実現していきます。

【本件お問い合わせ先】

キリングgroupロジスティクス株式会社 物流管理部 安全・品質・環境室（担当：窪）
東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス Tel: 03-6837-7010